

## 令和5年度 家庭科評価規準

### 5年生

月	小題材名	時数	学習のめあて	評価の観点			
				家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
	<b>ガイダンス</b>	計 1					
4	●目次 ●学習の記録 ●家庭科の学習を始めよう	1		○第4学年までの学習を振り返り、家庭科の学習に関心をもち、2学年間の見通しをもって学習に取り組もうとしている。			
	<b>①わが家にズームイン!</b>	計 6					
	1 家庭生活と家族を見つめよう	1	家庭生活と家族のかかわりを見つめよう。	○家庭生活と家族のかかわりを見つめ、家庭の仕事について調べたり考えたりしている。			○家庭には、衣食住に関する仕事があり、自分や家族の生活を支えていることを理解している。
	*味噌を作ろう	2	日本の伝統的な調味料である味噌作りを体験しよう。	○安全で清潔な調理実習に関心をもち、実習に取り組もうとしている。			○味噌は、数ヶ月発酵させた食品であることを、実習を通して理解する。
	3 家庭生活を工夫しよう	1	家族の一員として、すすんで家庭生活にかかわろう。	○家族との触れ合いや団らんに関心をもち、家族に気持ちを伝えたり触れ合う場をもったりしようとしている。	○家族との触れ合いや団らんを楽しくすることについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。		○家族との触れ合いや団らんの大切さについて理解している。
	<b>③ひと針に心をこめて</b>	計 9					
	1 針と糸を使ってできることを探そう	1	針と糸を使って、できることを生活の中から探そう。	○針と糸を使ってできることを、生活の中から見つけようとしている。			○製作に必要な用具の安全な取扱い方について理解している。
5	2 手ぬいにトライ!	7	針と糸を使って、手ぬいをしよう。	○手縫いに関心をもち、目的に応じた縫い方で製作し、その楽しさや活用する喜びを味わっている。		○製作に必要な用具の安全な取扱いができる。 ○なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどができる。 ○ボタン付けができる。	○なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどの縫い方について理解している。
	3 手ぬいのよさを生かそう	1	針と糸を使って、家庭生活を工夫しよう。		○製作した物を自分の生活で活用し、改善点を考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
	<b>① わが家にズームイン! その2</b>						
6	2 だんらんのための仕事から始めよう	2	お茶をいれ、だんらんのときを楽しく工夫しよう。	○調理に必要な用具や食器及びこんろの安全と衛生に関心をもち、調理実習で実践しようとしている。		○調理に必要な用具や食器及びこんろの安全で衛生的な取扱いができる。	○食器及びこんろの安全で衛生的な取扱い方について理解している。
	<b>⑦ミシンにトライ! 手作りで楽しい生活</b>	計 15					
	1 布で作られた物のよさを見つけよう	1	身の回りにある布で作られた物を探し、特徴を考えよう。	○身の回りの生活に役立つ布を用いた物の製作に関心をもちている。			
7	2 ミシンにトライ!	13	ミシンの使い方を習得し、生活に役立つ物を作ろう。	○ミシン縫いに関心をもち、目的に応じた縫い方で製作し、その楽しさや活用する喜びを味わっている。		○ミシンを用いて直線縫いをすることが出来る。 ○製作に必要な用具の安全な取扱いができる。	○ミシンの基本的な操作が分かり、ミシンを用いた直線縫いの仕方について理解している。 ○製作に必要な用具の安全な取扱い方について理解している。
9	3 作品を楽しく使おう	1	作品を友達としようかいし合い、生活に生かそう。		○製作した物を自分の生活で活用し、改善点を考えたり、自分なりに工夫したりしている。		

	②おいしい楽しい調理の力	計 6					
	1 料理の作り方を考えよう	1	調理の手順や目的を知ろう。	○調理の手順や目的に関心を持ち、調理の仕方を考えようとしている。			
10	2 ゆでる調理をしよう	4	ゆでる調理の特徴を知って、ゆでてみよう。	○ゆで方に関心を持ち、材料や目的に応じた調理をしようとしている。		○調理において適切な材料の洗い方、切り方、味の付け方、盛り付けや配膳及び後片付けができる。 ○計量器具を扱い、必要な材料を計量することができる。 ○材料や目的に応じたゆで方ができる。	○材料や調味料の正しい計量の仕方について理解している。 ○調理において適切な材料の洗い方、切り方、味の付け方、盛り付けや配膳及び後片付けの仕方について理解している。 ○ゆでる調理の特性と材料や目的に応じたゆで方について理解している。
	3 工夫しておいしい料理にしよう	1	ゆでる調理の仕方を工夫したり応用したりして、おいしい食事作りに生かそう。		○おいしい食事作りをするためにゆでる調理のしかたを工夫したりしている。		
	④食べて元気！ご飯とみそ汁	計10					
11	1 毎日の食事を見つめよう	1	毎日の食事をふり返り、何を食べることが多いか調べよう。	○日常とっている食事に関心を持ち、食事の役割を考えて食事を大切にしようとしている。			
	2 なぜ食べるのか考えよう	8	栄養素の体内での働きを知り、伝統的な日常食であるご飯とみそ汁を作ろう。	○食事に含まれる栄養素が体の成長や活動のもとになることに興味をもっている。 ○日本の伝統的な日常食であるご飯及びみそ汁に関心を持ち、調理しようとしている。		○米飯及びみそ汁の調理ができる。	○五大栄養素の種類と働きについて理解している。 ○栄養を考えて食事をとることの大切さについて理解している。 ○米飯及びみそ汁の調理の仕方について理解している。
	3 毎日の食生活に生かそう	1	ご飯やみそ汁の調理で身に付けたことを家庭生活に生かそう。		○家庭生活に生かすためにおいしい米飯及びみそ汁の調理の仕方について考えたり工夫したりして計画を立てている。		
	⑥物を生かして住みやすく	計 8					
	1 身の回りの物や生活の場を見つめよう	1	身の回りの物の持ち方や使い方を見直そう。	○整理・整頓や清掃に関心を持ち、身の回りを快適に整えようとしている。			
12	2 身の回りをきれいにしよう	6	整理・整とん、そうじの手順と方法を考え、やってみよう。			○身の回りの物の整理・整頓ができる。 ○汚れの種類や汚れ方に応じた清掃ができる。 ○環境に配慮した物の使い方や生かし方ができる。	○身の回りの物の整理・整頓の仕方について理解している。 ○汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方について理解している。 ○環境に配慮した物の使い方や生かし方などについて理解している。
	3 物を生かして快適に生活しよう	1	環境に気配りし、快適に住まう工夫をしよう。		○身の回りを見直して課題を見付け、環境に配慮して整理・整頓や清掃の仕方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
	⑤持続可能な暮らしへ物やお金の使い方	計 7					

	1 お金の使い方を見つめよう	1	生活を支えるお金の大切さを考え、買い物の仕方を見直そう。	○自分の生活との関わりから、物や金銭の大切さに気づき、その使い方に関心をもっている。			○限りある物や金銭の有効な使い方について理解している。
1	2 買い物名人になろう	4	目的に合った計画的な買い物ができるようになるう。	○身近な物の選び方や買い方に関心を持ち、適切に買物をしようとしている。		○購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。	○目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。
2	3 買い物名人として生活しよう	2	買い物名人としてどんな工夫ができるか考えよう。		○生活で使う身近な物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ○購入しようとする物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。		
3	まとめ						